

林檎（小曲）

すすると、脱がれてゆく
絢びやかな衣装。

滴たるはじらひに微恐怖ふつゝ
純白な肌はだをさらす

あはれ、銀の小皿の
林檎よ……。

（昭和十年）山桜「二月号」